

# 和歌山だよい

令和2年 8月号  
(2020)



橋杭岩（串本町） 写真提供：公益社団法人和歌山県観光連盟

串本町鬮野川(くじのかわ)にある道の駅「くしもと橋杭岩」が、この度、世界最大級の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」が発表した「旅好きが選ぶ！日本人に人気の道の駅ランキング2020」において、日本国内に1180ほどある道の駅の中から、第3位に選ばれました。  
橋杭岩では四季折々の絶景を御覧いただけます。

## CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2～P9
3. お知らせ…………… P10～P17
4. ふるさと歳時記…………… P18



## 難しい判断

コロナのために世界中が痛めつけられています。今の世の中は相互依存関係の中で成り立っているのです、世界中の感染が収まらないと日本も安心できないし、和歌山も安心できません。その安心というのはコロナにかからないというだけではありません。経済も生活もそうで、特に観光の分野への影響は深刻です。コロナの直前までは、近年官民を挙げて再生に努力してきた結果がようやく実り始め、インフラも改善し、ホテルの耐震や改修も進み、県内各観光地の名声も高まり、特に外国の旅行メディアで和歌山 No.1 という評価が3年連続で続きました。さらに IT 誘致、ワーケーション、ロケットとヒットが続いて、数字も上々でありましたが、コロナでガタガタです。

しかし、この騒ぎの中で、我々は段々と分かってきました。先進他国と比べ、日本は感染症法の仕掛けと保健所があるんだから、そちらが頑張っている限り行動・営業自粛に頼りすぎなくてもよい。あまり神経過敏になりすぎると国民生活も、経済も自滅してしまう。特に他への依存度の高い和歌山県はそうだとすることを。

だから、行政の責任者としては、言うのに勇気がいりますが、8月4日現在では、「これからもコロナは必ず出ると思いますが保健医療行政で必死に破局は防ぐので、安全には気を付けながらも少し平常心を持って、仕事に学業に励みましょう」ということにしています。

ひょっとしたら、チャンスがあるかもしれないのです。外国人の観光客は当分期待できないが、その消費額は日本人の海外旅行の消費額とほぼ同じ、また、コロナである岩盤のように強固であった東京一極集中が崩れて、地方にもチャンスがあるかもしれません。とはいえそんなこと言っただけで、コロナを持ち込まれたらどうするんだという疑念と批判におびえながら、いつも難しい判断に迫られています。



7/28 記者会見室にて

和歌山県知事 仁坂吉伸

●道の駅にホテルが併設される「Trip Base 道の駅プロジェクト」がいよいよ始動

道の駅には本来、道路利用者の皆さんの休憩や災害時の防災拠点としての役割があります。その道の駅にホテルが併設されていれば、旅が便利になり楽しくなるという旅行者の声を形にする試みが生まれようとしています。



積水ハウス株式会社（本社：大阪市）とマリオット・インターナショナル（本社：米国メリーランド州）による『Trip Base 道の駅プロジェクト』が、いよいよ今年の10月から岐阜県を皮切りに全国6府県で展開されます。

Trip Base道の駅プロジェクトのイメージは、1960年の設立以来、230万戸を超える住宅を供給してきた住宅業界のリーディングカンパニーである積水ハウス株式会社と「ザ・リッツ・カールトン」をはじめとするブランドで130を超える国と地域に6,700を超える宿泊施設を擁する世界最大の「おもてなしを追求する」企業であるマリオット・インターナショナルが手を組み、「未知なるニッポンをクエストしよう」をコンセプトに、「地域の知られざる魅力を渡り歩く旅の提案」を通じ、地域や自治体、パートナー企業と共に、観光を起点に地域経済の活性化を目指す地方創生事業です。

この『Trip Base 道の駅プロジェクト』

平成30年11月から事業が開始され、いよいよ今年の10月、渡り歩く旅の拠点となるホテルが開業されます。年内には4府県8か所で開業され、和歌山県内では、すさみ町の「フェアフィールド・バイ・マリオット・和歌山すさみ」、串本町の「フェアフィールド・バイ・マリオット・和歌山串本」が令和3年春に開業される予定です。

本県では、このプロジェクトにおいて、それぞれの町や商工観光関係団体と協働して、観光客の受入態勢や認知度の向上に取り組んでまいります。また、今後も地域経済の活性化と安定した雇用創出のため宿泊施設の誘致に取り組んでまいります。



「フェアフィールド・バイ・マリオット・和歌山すさみ」は道の駅「すさみ」の隣地に



「フェアフィールド・バイ・マリオット・和歌山串本」は道の駅「くしもと橋杭岩」の向いに

●「紀の国わかやま文化祭 2021」、「紀の国わかやま総文 2021」、「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の応援企業制度を創設しました

令和3年に本県で開催する各大会の開催趣旨に賛同いただける企業や関係団体の皆さんに『応援企業』として御参加・御協力いただき、県民総参加の大会開催を目指します。

今回新たに、各大会を盛り上げるための広報活動やボランティア・イベントへの参加等に御協力いただくことができる「協力事業」を設けています。

御協力いただける企業・団体の皆さんは、下記の各大会のお問い合わせ先まで御連絡ください。よろしくお願いいたします。

令和3年に開催する大会に、より多くの方々に御参加いただけるよう、県民総参加で盛り上げてまいります。

【制度概要】

(1) 協力内容等

○協力事業

広報協力

- ・店舗等でのポスター、幟の掲出、チラシ配布
- ・商品へのイベントロゴ表示
- ・企業啓発物へのイベントロゴ表示
- ・社用車への広報マグネット版貼付
- ・企業ホームページ内での広報

参加協力

- ・運営ボランティア（開閉会式、競技会場等への参加）
- ・広報ボランティア（認知度アップ等への協力）
- ・イベントへの参加・出場・観覧

○広告協賛金

資金協賛

- ・大会広告宣伝等の大会運営に充てる資金・物品の提供

物品協賛

- ・協賛金額に応じて、大会参加者等に配布するプログラム等への広告掲載

(2) 主な特典

- ・企業名等を大会ホームページや公式報告書に掲載
- ・大会看板へのバナー掲出
- ・開閉会式への招待

【お問い合わせ】

- ・紀の国わかやま文化祭 2021  
紀の国わかやま文化祭推進局 総務企画課 担当：和気 TEL：073-441-2417
- ・紀の国わかやま総文 2021  
県立学校教育課 全国高総文祭推進室 担当：今井 TEL：073-441-2702
- ・ワールドマスターズゲームズ 2021 関西  
スポーツ課 プロジェクト推進室 担当：児嶋 TEL：073-441-3699

(各大会の取組状況)

◇紀の国わかやま文化祭 2021

紀の国わかやま文化祭 2021では、来年10月30日から開催に向け、機運醸成を図るため「広報キャラバン隊」や「スペシャルインフルエンサー」による広報活動を開始しました。

【広報キャラバン隊と各プロジェクト】

お笑いコンビ「すみたに」さんを中心とするキャラバン隊のメンバーと「きいちゃん」が県内各地をラッピングカーで走りまわります。



広報キャラバン隊のラッピングカーを前に決意を新たにする「すみたに」と本谷紗己さん

また、県民の皆さんが作成された折り鶴を使用して「きいちゃん」の折り鶴アート作品を制作する「折り鶴プロジェクト」や、県内文化団体からなる「盛り上げ隊」とキャラバン隊が県内の保育園や幼稚園、小中学校に出向き文化体験を実施する「出前体験プロジェクト」、文化祭ポスターを県内全域で2021枚掲出し、掲載の様子や協力企業等の紹介をSNS等で発信する「ポスター2021プロジェクト」なども実施します。

### 【スペシャルインフルエンサー】



中島由貴さん

本県出身で情報発信力の高い、本谷紗己（ほんたに さき）さん、中島由貴（なかしま ゆき）さんのお二方を「スペシャルインフルエンサー」に委嘱し、各SNSアカウントやテレビ、ラジオ等で本文化祭の魅力をどんどん発信してもらいます。



大会を盛り上げようとがんばっています  
メッセージの作成や各部門の生徒実行委員会も参加した「第1回生徒実行委員統括会議及び接遇研修」を開催するなど、大会開催に向けた活動が活発になってきました。

### ◇紀の国わかやま総文2021

全国から高校生が集い未来を拓く新たな文化を築いていく紀の国わかやま総文2021では、新型コロナウイルスの影響により、県内高校生で組織された生徒企画委員会の活動を3月の開催を最後に自粛していましたが、6月に入り大会の企画や準備、PR活動を再開しています。7月には、今年開催の「2020こうち総文WEB SOUBUN」へのビデオ

### ◇ワールドマスターズゲームズ2021 関西

ワールドマスターズゲームズ2021関西



ワールドマスターズゲームズ2021 関西では、開催の300日前を迎えた7月13日から18日にかけて、大会PRキャンペーンとして、JR和歌山駅前等でチラシ及びノベルティの配布を行いました。

県庁の正面玄関にもカウントダウンボードを設置し、大会の機運醸成を図っています。

当大会では「選手」や「ボランティア」を募集中です。我こそはという方は、下記URLのホームページからお申し込みいただくか、前ページのお問い合わせ先（スポーツ課）に御連絡ください。皆さんの御参加をお待ちしております。

### ■ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西とは

概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰でも参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会です。4年毎に開催され、第10回となる2021年は、関西広域（13府県政令市）が舞台となり、アジア圏で初めて開催されます。

- 開催期間：2021年5月14日（金）～5月30日（日） 17日間
- 開催競技：公式競技35競技59種目（ほかオープン競技も実施）
- 主催：（公財）ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会
- 共催：（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本障がい者スポーツ協会
- URL：<https://www.wmg2021.jp/>

●今年度はWebで開催 ～第6回アジア・オセアニア高校生フォーラム～

「アジア・オセアニア高校生フォーラム」は、海外や全国から参加した高校生が、世界共通の様々な課題について意見を交わすことで、広い視野で物事を捉える力と、様々な国や地域の人達とコミュニケーションを図る力を養い、国際社会で活躍できるリーダーを育成することを目的として、平成27年度から毎年開催しています。

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり開催が危ぶまれましたが、参加予定の高校生達の「議論を戦わせたい」という想いに応える形で、Web会議形式による開催が実現しました。

7月29日～7月31日まで開催された本大会には、海外からは18の国と地域から各1名、県内から21名、県外から5名、計44名の高校生が参加し、「津波・防災対策」「環境」「観光・文化」「教育」「食糧問題」について、海洋プラスチックごみ問題に対して取りうる対策やオンラインの活用による今後の教育のグローバル化、食品ロスを食い止めるために各国でどんな努力が行われているか等、熱心な意見交換が行われました。また、会議の様子をライブ配信したため、その様子を参加者以外の多くの方々にも視聴いただきました。

本フォーラムで多くの皆さんと意見を交わし、友情を育んだ若者達には、世界各国の人と手を携え、よりよい世界の構築に貢献できる人物となってくれることを期待しています。



知事もwebで若者達にメッセージを伝えました



参加する生徒の皆さんの様子

●県内高等学校卒業者の就職率が過去最高を記録。全国10位に

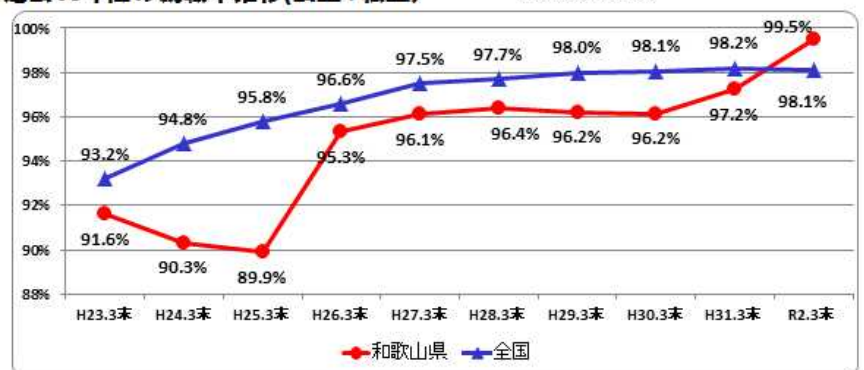
先ごろ、文部科学省の令和2年3月新規高等学校卒業者の就職状況（令和2年3月末現在）に関する調査結果において、和歌山県の高等学校卒業者（公立+私立）の就職率が99.5%であったことが発表されました。

この数字は、平成2年の98.0%を超え過去最高を記録するとともに、全国平均である98.1%を大きく上まわり、全国10位となっています（昨年：97.2%、42位）。

これは、求人倍率が高い

過去10年間の就職率推移(公立+私立)

※文部科学省発表より



「売り手市場」であったことでもあります。これまで本県が取り組んで来た就職支援策が実を結んだものと考えています。

本県では、高校生の就職意欲の向上のため、応募前サマー企業ガイダンス等の開催や「高校生のためのわかやま就職ガイド」の配布等により、高校生が県内外企業の情報や魅力を深く知り、魅力に触れる機会を創出してきました。

また、中学2年生全員とその保護者に県内の高校の職業学科等と県内企業を紹介する「和歌山で学ぶ・働く」の配布や民間企業等で豊富な勤務経験がある就職指導員や就職指導専門の常勤講師の配置により、将来の就業や進路への意識を高めてもらうとともに、新規の求人開拓や高校生と企業のマッチングに取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の影響により大変厳しい状況にある現在も、就職を希望する高校生が夢を持って就職できるよう、Web会議システムや企業紹介動画、就職ガイドブック等をフル活用し、効率的、効果的に高校生の就職活動を支援しています。

### ●きのくに ICT プログラミングコンテスト「Switch Up WAKAYAMA 2020」作品募集中



昨年度のコンテストの様子（個別ブース）

プログラミングの学習を頑張ろう」という気持ちをかき立てるため「きのくに ICT プログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA 2020」を開催します。

昨年度のコンテストでは、過去の衛星データからAIを活用して県内の火事発生地域を予測するというものや『有田むき』ロボットを通じて有田みかんを全世界にPRするものなど、素晴らしい作品が応募されました。今年度は「地域の自然・文化・歴史そして人々に目を向け、そこから得たアイデア」をもとにした作品を募集しています。

さらに今年度は「全国小中学生プログラミング大会」（主催：全国小学生プログラミング大会実行委員会（株）角川アスキー総合研究所、NPO法人CANVAS）と連携し、上位入賞した小・中学生のグループ等を和歌山県代表として推薦します。多くの児童・生徒の皆さんの応募をお待ちしております。

#### 【きのくに ICT プログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA2020 概要】

**参加資格・対象：**和歌山県内の小学校・中学校・高等学校に在籍する児童生徒からなるグループ等  
（個人での応募も可）

**募集期間：**令和2年7月1日（水）～ 11月24日（火）（つづきあり）

【きのくに ICT プログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA2020 概要（続き）】

**部門：**小学校の部／中学校の部／高等学校の部

**応募方法：**以下を募集期間内に事務局へ提出

**募集作品：**児童・生徒等が、地域の自然・文化・歴史そして人々に目を向け、そこから得たアイデアをもとに、創意工夫を凝らした作品

**賞：**最優秀賞、小・中・高等学校の部優秀賞、協賛企業賞、奨励賞 など

**応募の詳細：**下記の URL または右記の QR コードを参照

**URL：** <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/d00202376.html>



QRコード

●Webシステムを活用した移住推進の取組

本県への移住を検討されている方々から「現地を訪問したい」、「仕事や暮らしの体験をしてみたい」という声をお寄せいただいております。本県では現在、御要望にお応えしようとWebシステムを活用した取組を進めています。

◇バーチャル現地案内

県外からの移住希望者の皆さんに現地案内を行う和歌山県ふるさと定住センターでは、「バーチャル現地案内」の動画を作成し、6月11日から県の移住ポータルサイト「WAKAYAMA LIFE」上で配信しています。移住支援員が従来実施している現地案内の雰囲気を再現しようと手作りで制作した動画となっていますので是非御覧ください。また、同サイト内の「わかやまかなえるさんぽ」では、現地案内動画の外にもアニメロケ地情報やイベント情報等も充実させてまいります。



移住支援員が仮想現地案内します



「わかやま かなえる さんぽ」から御覧ください

・動画サイト URL：<https://www.wakayamagurashi.jp/sanpo/>

◇ハイブリッド型移住セミナー

7月11日には、岩出市内のレストランから「食と生きる」を实践する先輩移住者らのトークセッション等をライブ配信するとともに、移住希望者の皆さんに東京のふるさと回帰支援センターにお集まりいただき、ライブ配信をパブリックビューイングしながら、その場で移住相談ができる「ハイブリッド型」セミナーを開催しました。

「わかやまLIFEcafe vol.1『食』というライフワークを生きるレシピ」と題した当セミナーでは、岩出市にUターン移住して独創的



ライブ配信の様子（ふるさと回帰支援センター）



なイタリア料理レストラン「villa aida（ヴィラ アイダ）」を経営される小林寛司（こばやし ひろし）さん、江戸元禄から続く県内最古の醤油・味噌の醸造蔵「堀河屋野村」を継ぐためUターンされた野村圭佑（のむら けいすけ）さんの「食と生きる」を叶えられた先輩移住者と、“文化としての食”を伝えるフードナビゲーターの柴田香織（しばた かおり）さんによるトークセッションやわかやまの暮らし、仕事の紹介などを小林さんのレストランからライブ配信しました。

ライブ配信は242名の申込があり、ソーシャルディスタンスに配慮したふるさと回帰支援センターには12名が集まりました。移住相談では移住後の生活等についての質問がされるなど、参加者された方々の移住への思いが伝わってくる会となりました。



住民に寄り添い、獣害から地域を守る



廃校改造でコミュニケーションを生み出す  
を固めていただき、移住につなげていきます。

### ◇Wakayama Love ドラフト

昨年度本県では、全国初の取組として、和歌山県内の地域（市町村）が地方暮らしに関心がある方を公募し、事業者等で構成する地域の代表が「この人こそは！」と思う参加者をスカウトする「Wakayama Love ドラフト」を開催しました。昨年度は参加者の7割が市町村とマッチングし、5名の移住が決定しています。

8月1日開催した今年度の当イベントでは、「新しい生活様式」に合わせ、参加市町村は田辺市にある情報交流センターBig Uに集まりオンラインで情報を配信し、参加者は全国各地の好きな場所から参加できる形式で開催しました。

県では、今回のイベントでスカウトした12名の方々を後日現地へ招待し、仕事と暮らしのイメージ

## ●『くじらキッチン第2弾』の募集を開始しました



日本遺産「鯨とともに生きる」を活用し、対象エリア（新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町）への誘客に取り組んでいる熊野灘捕鯨文化継承協議会（会長：県商工観光労働部長）では、対象エリアを訪れる観光客の消費拡大につなげるため、20～30代の女性をターゲットに鯨肉を使った新たな料理（ランチ）を地元事業者から募集し、料理研究家コウケンテツさんの協力を得て『くじらキッチン』として平成30年度に発表しています。

この度、さらなるメニューの充実と地域の魅力アップを図るため『くじらキッチン第2弾』の募集を開始しました。新メニューの応募事業者には試作に係る鯨肉（赤肉1級1k

g) を無償提供します。

今後、応募事業者が開発した料理をコウケンテツさんに試食していただき、冬ごろにはパンフレット等を完成させ、皆さんに新メニューをお伝えできる予定となっています。楽しみにお待ちしております。



鯨赤肉イメージ

【現在の『くじらキッチン』ラインナップ】

- ・ Pizzeria koma (新宮市)  
鯨肉のローストとピンクグレープフルーツの  
サラダのピッツァ



- ・ 和食寿司 まえ田 (新宮市)  
紀州まえ田の鯨寿司



- ・ いさなの宿 白鯨 (太地町)  
白鯨特製パスタランチ set



- ・ 潮岬観光タワー (串本町)  
太地の鯨としいたけの金山寺味噌ダレの焼肉丼



- ・ サンドリア (串本町)  
くじLoveすきdoria



くじらキッチン

● 「高野山麓世界遺産アクセスバス」を秋限定で運行します

本県では現在、皆さんに和歌山県内を楽しんで周遊していただこうと「蘇りの地、わかやま」キャンペーンを実施しています。

和歌山には、澄みわたる海、真っ白な砂浜、豊かな森、静かに水を湛える清流などの豊かな自然が溢れる一方、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録された高野山麓地域において、多くの社寺や参詣道を巡り、聖地のパワーを感じていただくことができます。



お待ちしております^^  
©丹生都比売神社 2018

今年も秋限定で「高野山麓世界遺産アクセスバス」を運行いたしますので、この機会にバスを利用して、歴史ある社寺や魅力的な観光スポットなどを巡りながら、高野山にお参りしませんか？

詳しくは、[高野・山麓いと楽し](#) [検索](#)



QRコード



丹生都比売神社



慈尊院



町石道



丹生酒殿神社

**【高野山麓世界遺産アクセスバス概要】**

運行日／9月12日（土）～11月29日（日）の土・日・祝日限定（合計28日間）  
運行区間／区間①（橋本丹生都比売線）：橋本駅前←→丹生都比売神社前（4便／日）  
区間②（高野丹生都比売線）：丹生都比売神社前←→奥の院前（3便／日）  
企画乗車券／お得な「ぐるっとバス」を販売します（大人：1,200円・小人：600円）  
※「区間①のみ往復」、「区間②のみ往復」、「区間①②通しの片道」のいずれかでご利用頂けます。  
※「区間①②通しの片道+高野山内バス1日」券もございます。  
（大人：1,500円・小人：750円）  
販売場所／バス車内、南海りんかんバス高野山営業所、はしもと広域観光案内所、高野山宿坊協会  
◎問合せ／橋本・伊都広域観光協議会  
（和歌山県伊都振興局地域振興部企画産業課） 電話：0736-33-4909

**●和歌山市初の道の駅が誕生！コンセプトは「Be Wild. 野生を楽しもう。」**

7月18日、和歌山市明王寺の四季の郷公園がリニューアルに伴い道の駅として整備され、エントランス部分に「FOOD HUNTER PARK」が誕生しました。

四季の郷公園は、平成3年に農業公園として開園し、自然と農業のテーマパークとして多くの方に親しまれてきました。周辺は里山の風景が広がる景勝地で、熊野古道や伊太祁曽神社など、歴史・伝統・文化にも触れることができます。また、平成31年3月に開通した阪和自動車道と和歌山南スマートインターチェンジから5分と、県外からの交通アクセスも大変向上しています。



県内35番目、和歌山市初の道の駅が誕生

さて、道の駅として生まれ変わった四季の郷公園では、「FOOD HUNTER PARK」を5つのエリア（下図参照）に分け、「Be Wild. 野生を楽しもう。」のコンセプトのもと、持続可能な自然共生型のエネルギー循環を生むオンリーワンの道の駅を目指しています。



**(←) 地域食材レストラン**  
**『火の食堂』**  
本場ヨーロッパから取り寄せた石窯で焼くパンや焙煎コーヒー、かまどで炊いた御飯などを楽しんでいただけます。



**(↑) 地域食材が購入できる農産物直売所**  
**『水の市場』**





**(←) BBQエリア**  
**『炎の囲炉裏』**  
ジビエや旬の食材を薪火で味わうBBQエリア。直径約3mある囲炉裏を囲んで思い思いの時間を過ごせます。



**(←) シンボルツリー「アコウの木」のある**  
**『木の庭』**



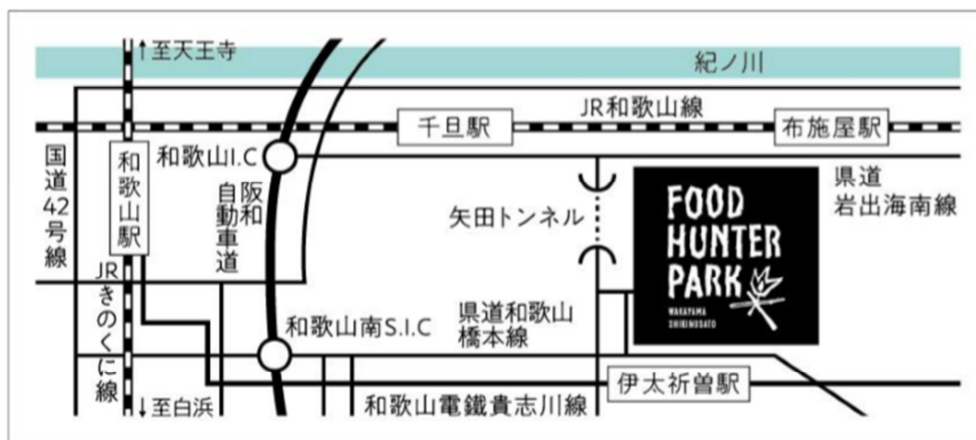
**誰でも手ぶらで気軽に農業体験ができる『土の農園』 (↑)**

また、エントランスのシンボルツリー「石抱きアコウの木」は、世界を股にかけ活躍されるプラントハンター西島清順（にしはた せいじゅん）氏の手によるものです。

本県では、国や道の駅を設置する市町村と災害発生時の防災利用に関する協定を締結しており、道路利用者の皆さんの休憩施設や防災拠点としての活用は勿論ですが、県外から訪れる皆さんに、地元農産物や加工品の販売、新鮮な食材を使用した食事の提供を行う本県の情報発信拠点としての役割にも大いに期待を寄せています。

皆さん、和歌山市内に誕生した新しい道の駅「四季の郷公園」と「FOOD HUNTER PRAK」で、コロナ疲れした心身に「野生」を蘇らせてみてはいかがでしょうか。

【アクセスMAP】



- ・和歌山電鐵伊太祈曾駅から徒歩 25 分。レンタサイクルが便利です。
- ・阪和自動車道和歌山南スマートインターチェンジから約 5 分
- ・阪和自動車道和歌山インターチェンジから、県道岩出海南線、矢田トンネル経由 15 分
- ・和歌山市内中心部から、県道秋月海南線、県道和歌山橋本線を經由約 30 分

●「資生堂パーラー銀座本店サロン・ド・カフェ」に紀の川市産のいちじくを使ったパフェが登場！



無花果の実がたっぷりのパフェをどうぞ  
に使ったパフェをお楽しみいただいております。

創業100年を超える「資生堂パーラー 銀座本店サロン・ド・カフェ」で8月1日から8月30日まで開催中の『2020 真夏のパフェフェア』第2弾において、「和歌山県 紀の川市産 無花果の<sup>いちじく</sup>パフェ」が登場しています。

本県ではかねてから、わかやま産ブランドの向上と販路開拓を目的に、高級外食店への県産品採用に向けた取組を行っています。7月1日から8月中旬までの第1弾には「和歌山県 酒井農園産 あら川の桃のパフェ」が登場し、人気を博しました。

夏のひととき、優雅な空間の中、旬の無花果をふん

【資生堂パーラー 銀座本店サロン・ド・カフェ】

明治に誕生して以来、銀座モダンを象徴するサロン・ド・カフェ。いつの時代も愛され続ける伝統の味と空間を優雅にお楽しみいただけます。

- 営業: 11:00~21:00 (火~土曜日) ~20:00 (日曜日・祝日)
- 定休日: 月曜日(祝日は営業)、年末年始
- URL: <https://parbur.shiseido.co.jp/>



●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。これまで多くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策の充実」などの分野で活用させていただいております。

また、今年度から「新型コロナウイルス感染症対策」、「子供たちの教育環境の充実」、「犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援」の3つを寄附メニューに追加しました。(次頁参照)

御寄附につきましては、郵送や振込みで行うことができますが、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」ではクレジット決済に加え、今年度よりキャッシュレス決済を御利用いただくことができます。申出から決済までを同時に行うことが可能です。ぜひ御利用ください。

また、和歌山県外にお住まいの方で1万円以上の御寄附をいただいた方には、和歌山県優良県産品(プレミアム和歌山)として県が認定した商品の中から、事業者の協力を得て選定した返礼品の中から1品をお選びいただけます。

昨年度から返礼品の拡充を行い、寄附金額の価格に応じて返礼品を選んでいただけるようになりました。和歌山県が誇る優良産品(プレミアム和歌山)を是非御堪能ください。

また、返礼品とは別に、2千円以上の御寄附をいただいた御希望の方に「和歌山ファンクラブ」(和歌山県観光連盟所管)への入会権を贈呈しています。御入会いただくと、刊行情報誌「紀州浪漫」の送付など、魅力ある特典がございます。お申込みはふるさとチョイスからお願いします。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載していますので、是非御覧ください。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますよう、お願い申し上げます。



○寄附金控除のしくみ  
(例)

寄附金10,000円の場合		
所得税 約800円	住民税 約7,200円	適用下限額 約2,000円
← 控除額合計約8,000円 →		

全額控除される寄附金額の目安

自己負担額2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の目安は下の表のとおりです。

【注意】下の表はあくまでも目安としてお考えください。

単身者の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	28,000円
400万円	42,000円
500万円	61,000円
600万円	77,000円
700万円	108,000円
800万円	129,000円
900万円	151,000円
1,000万円	176,000円
1,500万円	389,000円
2,000万円	564,000円

夫婦、子2人の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	—
400万円	12,000円
500万円	28,000円
600万円	43,000円
700万円	66,000円
800万円	85,000円
900万円	119,000円
1,000万円	144,000円
1,500万円	361,000円
2,000万円	536,000円

# 「ふるさと和歌山応援寄附」を活用して行う県の取組

お寄せいただいた寄附金を「ふるさと和歌山応援寄附金」として、次の取組に活用させていただきます。

## 1. 生涯スポーツ・文化の振興

全国規模の大会の開催を通じて、生涯スポーツの振興と文化力の向上を図ります。

- ・ワールドマスターズゲームズ2021関西
  - ・国民文化祭
  - ・全国障害者芸術・文化祭
  - ・全国高等学校総合文化祭
- 各大会等の開催に向けた準備をすすめます。



## 8. わかやまの美しい海づくり

黒潮の恵みを受ける和歌山は、リアス式の美しい風景に彩られた約652kmにも及ぶ長い海岸線と数多くの海水浴場を有しています。ふるさとの海を守り、より美しくして海のレクリエーションを盛んにします。

- ・片男波海水浴場
  - ・加太海水浴場
  - ・浜の宮海水浴場
- などの砂浜の整地をすすめます。



## 2. 南紀熊野ジオパークの推進

令和元年7月に完成した「南紀熊野ジオパークセンター」を拠点に、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組を推進します。

- ・南紀熊野ジオパークセンターの展示の充実をすすめます。



## 9. わかやまの文化財の保護

和歌山県には重要な歴史資産がたくさんあり、全国で国宝は6番目、重要文化財は7番目に多いところ。ふるさとの大切な文化財を保全して未来に伝え、郷土の活性化に寄与します。

- ・湯浅の歴史的なまちなみの修理・修景を支援します。
- ・有田市・浄教寺の十六羅漢像の保存修理をすすめます。



## 3. がん対策の充実

和歌山はがんで亡くられる方が多い県です。がんになっても安心して治療が受けられ、自分らしく生きることができるよう支援制度を充実していきます。

- ・所得等が一定以下のがん患者の方に対して、先進医療の一部を補助します。
- ・がん治療前に、精子や卵子等を温存することで、希望を持ってがん治療に取り組むことができるよう支援します。



## 10. 大切なふるさとの森を守り育てる

和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の77%が森林です。森林は洪水や濁水の緩和、生物多様性の保全、地球温暖化防止と限りない恵みを与えてくれます。かけがえのない森林を守り育て、継承していきます。

- ・和歌浦地区等の松くい虫防除対策をすすめます。



## 4. 地元企業への就職を促進する奨学金返還支援

和歌山の経済を牽引する製造業や情報通信業の将来の担い手となる人材の確保を支援します。

- ・理系の大学生・大学院生を対象に県内の製造業や情報通信業などの業務を行う企業に就職し、3年勤務した場合、奨学金の返還を最大100万円支援します。



## 11. わかやまのナショナル・トラスト

和歌山は、みどり豊かな山々と雄大なリアス式海岸など、かけがえのない自然や歴史的資産を数多く有しています。これらの自然を保全し、次の世代に引き継いでいきます。

- ・県民の公有財産として未永く保全していくために、自然環境の整備や土地の公有化をすすめます。



## 5. 犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援

和歌山県は、犬・猫の殺処分をなくすことを目標に、地域猫活動や新しい飼い主を探す活動に取り組む地域住民やボランティアを支援しています。

- ・これまでの活動で約2,500匹の野良猫に不妊去勢手術が施され、新しい家族が見つかった犬・猫は約1,100匹います。この支援を継続して、早期に「殺処分ゼロ」を実現します。



## 12. 子供たちの教育環境の充実 お礼の品なし

各学校において、「学習環境の充実」、「特色ある学校づくり」などをすすめます。

- ・母校など寄附をしたい高等学校（私立も含む）や特別支援学校があれば指定することができます。



## 6. 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用

和歌山の世界遺産をかけがえのないふるさとの宝、人類共通の宝として保全・活用し、次世代に継承していきます。

- ・参詣道の維持管理・パトロールを行います。
- ・世界遺産・周辺地域の風水害等に対する緊急修繕等を行います。



## 13. 新型コロナウイルス感染症対策 お礼の品なし

新型コロナウイルス感染症の対策をすすめます。



## 7. 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実

和歌山の未来を担う子供の育成や県民の読書文化の向上のため、学校図書館や県立図書館の蔵書の整備をすすめます。

- ・県立学校の図書館の蔵書の充実をすすめます。
- ・県立図書館の蔵書の充実をすすめます。



※ 充当事業につきましては、状況の変化等により、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※ お寄せいただいた寄附金の成果につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」などで報告させていただきます。

## ●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の活用及び実績

令和元年度は、平成30年度にいただいた寄附金を、以下のとおり活用させていただきましたので、御報告いたします。

### 生涯スポーツ・文化の振興 【4,500 千円】

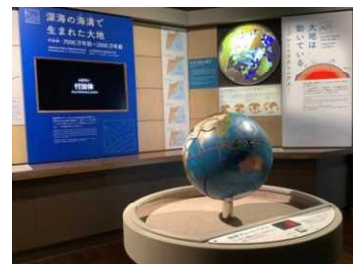
第32回全国健康福祉祭和歌山大会(ねんりんピック紀の国わかやま 2019)の実施に活用させていただきました。



多くの方にお集まりいただき、大会は大成功を収めました

### 南紀熊野ジオパークの推進 【890 千円】

南紀熊野ジオパークセンターの展示設備の充実に活用させていただきました。



南紀熊野ジオパークセンター内の様子

### がん対策の充実 【975 千円】

がん患者の方の支援のために活用させていただきました。

### 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用 【8,500 千円】

熊野参詣道や高野参詣道等の復旧や修繕・維持管理のために活用させていただきました。

### 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実 【4,000 千円】

蔵書の充実のために活用させていただきました。

○県立高等学校【2,000 千円】 ○県立図書館(本館及び紀南分館)【2,000 千円】

### わかやまの美しい海づくり 【3,500 千円】

和歌山の海水浴場の整地や海岸保全施設の修繕に活用させていただきました。



整備中の白良浜海水浴場



わかやまの文化財の保護 【2,600 千円】



十六羅漢像（浄教寺蔵）の修理



旧西村家住宅

浄教寺（有田川町）所有の美術工芸品の修理や旧西村家住宅（新宮市）の保存・整備のために活用させていただきました。

大切なふるさとの森を守り育てる 【13,719 千円】



煙樹ヶ浜の松を守っています

松食い被害防止対策として、美浜町煙樹ヶ浜での薬剤の地上散布に活用させていただきました。

なお、以下の寄附金は令和2年度以降に活用させていただきます。

- ・令和元年度末に残った寄附金
- ・「地元企業への就職を促進する奨学金返還支援」又は「わかやまのナショナル・トラスト」を「希望する使途」として指定いただいた寄附金

令和元年度は、2,339 名の方々から力強い応援メッセージとともに約 5,018 万円の温かい御寄附を賜りました。厚く御礼申し上げます。  
なお、令和元年度にお寄せいただいた寄附金は、令和2年度以降の事業に活用させていただきます。

今後も、「ふるさと和歌山応援寄附」を通じて本県を力強くサポートしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

詳しくは、「ふるさと和歌山応援サイト」を御覧ください。

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」のURL・QRコードはこちらです。

URL : <https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000>



「ふるさと和歌山応援サイト」のURL・QRコードはこちらです。

URL : <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>



\*\*\*\*\* ふるさと和歌山応援寄附（ふるさと納税）に関しましては \*\*\*\*\*

★お問合せ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 工藤、宮本

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: [furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp](mailto:furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp)

★お問合せ窓口★

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 宮本

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

自然・風物情報(8月上旬～9月下旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
8月上旬	ぶどう狩りオープン	有田川町・有田巨峰村	有田川町商工観光課 0737-52-2111
		田辺市・紀南観光ブドウ園	紀南観光ブドウ園 0739-24-2305
8月上旬	サルスベリ咲く	田辺市・新庄総合公園	田辺市管理課 0739-26-9966
		白浜町・吉祥寺	吉祥寺 0739-54-0043
8月中旬	梨狩りオープン	かつらぎ町内農園	かつらぎ町観光協会 0736-22-0300
8月下旬	イチジク出荷最盛期	紀の川市	J A 紀の里農産物流通センター 0736-73-7200
9月上旬	あらぎ島で稲刈り始まる	有田川町・あらぎ島	有田川町ふるさと開発公社 0737-25-0221
9月上旬	クエ初入荷	日高町	日高町観光協会 0738-63-3806
9月中旬	彼岸花が開花	県内各所	
9月中旬	モクズガニ漁始まる	古座川流域	古座川漁協 0735-72-3800
9月中旬	イセエビ漁解禁	串本町・下田原漁港	和歌山東漁協下田原支所 0735-74-0131
9月中旬	ハギ見頃	和歌山市・四季の郷公園	四季の郷公園 073-478-0070
		田辺市本宮町湯の峰	旅館あづまや 0735-42-0012
9月下旬	鷺ヶ峰のコスモス見頃	有田川町・ 鷺ヶ峰コスモスパーク	有田川町商工観光課 0737-52-2111



紀の川市産のイチジクを使ったパフェが「資生堂パーラ  
一銀座本店 サロン・ド・カフェ」で開催中(→P14)



富田川の彼岸花

～編集後記～

梅雨も明け真っ青な夏空が広がり、本格的な夏を迎えています。梅雨が長く続き涼しい日も多かったのが、一転して暑い日が続いていますので、皆さんにおかれましては体調を崩さないようご注意ください。

先月の「和歌山だより」でもお伝えしたところですが、『「葛城修験」－里人とともに守り伝える修験道はじまりの地』と「女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地」が新たに日本遺産に認定され、本県が関係する日本遺産認定ストーリーは7つとなりました。

私も今まで世界遺産である高野参詣道、熊野古道を歩いてきました。今回認定された葛城修験にも法華経が埋納された経塚や縁の寺社、滝や巨石といった多くの見所がありますので、是非訪れたいと思っています。今は主に修験者の方々が巡られていて、案内看板等が十分整備されていないと伺っていますので、マップ作成やルート整備等が進みアクセスし易くなった後に、そうした修行の場を訪れることを楽しみにしています。

また、本県には、世界遺産や日本遺産の他にも、名所・旧跡や神話・伝説などが数多く存在し、そうした県内各地に点在する歴史を「わかやま歴史物語100」として物語を紹介しています。特に本年は和歌山ゆかりの「古事記」、「日本書紀」関連スポットを巡る「わかやま記紀の旅」を提案する周遊スタンプラリーも実施しています。県ホームページの観光情報サイト上でも情報を提供していますので、是非一度ご覧ください。歴史に興味をお持ちの方だけでなく、皆さんのご存じではない和歌山の情報も掲載されているかもしれませんので、幅広く楽しんで頂けると幸いです。

「わかやま歴史物語」サイト <http://wakayama-rekishii100.jp/>

知事室秘書課長 中松 則夫

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願ひします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail [e0001003@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0001003@pref.wakayama.lg.jp)

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/O10500/furusato/>

\*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2020年(令和2年) 8月 No.148

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022